

2009.10.20 (火)

徳島新聞



森川病院教授のネット講座

34

今回は情報マネジメント 概念の新説)のなかで、トの重要性について考え 当時の米ゼネラル・モーターをみましょう。「企業は ターズ(GM)を調査し、ヒト・モノ・カネ・情報 成功の秘訣として「分権のマネジメント力を発揮 化」を挙げています。

すれば、永続的に繁栄す 事業部制による垂直的「といったのは「マネ 分権化と、もう一つアジメントの父」で経営学 ドミニストレーションの第一人者ピーター・ド (管理)とオペレーショ

ラッカー(1909~2005年)です。ン(現場)を完全に分け た水平的な分権化を組み

「企業とは何か」(1 合わせた組織運営が、生 946年刊「会社とい



森川富昭病院教授

もりかわ・とみあき OT(技術経営)を受講 マサチューセッツ工科大 し、神戸大学でMBA 学とハーバード大学でM (経営学修士)を取得。 2009年、徳島大学病 院・病院教授。現在、病 院情報センター部長とし て電子カルテの構築や医 療経営に携わる。専門は 医療情報学と医療経営 学。39歳。徳島市在住。

情報マネジメント C I Oの育成・登用を

分析しました。

この垂直と水平の二つ

の分権化により、各組織 がチームとなって各人の 意見が繁栄されやすくな った結果、知的労働の生 産性が高まり、イノベー ション(技術革新)と強

い現場力を生み出しまし た。つまり「ヒト・モノ

・カネ・情報」のマネジ

メント力を高めていくこ

とができれば、企業は永 遠に繁栄するというのが ドラッカーの主張です。

では、労働生産性を高

める組織マネジメントの

ためには、何が必要なの

でしょうか。 日本企業にはITに

した私は、「ヒト・モノ

・カネ・情報」のなかで

も特に情報に着目。社会

や企業のさまざまな情報を

いかに集約し、それぞれ

の専門家に問題解決のた

めの議論をさせることが

できるかどうかが鍵とい

う結論に達しました。こ

のような情報マネジメント

がでしよう。

トの重要性が今、叫ばれ

ていると思います。 昨今のGMの破たん

は、経営陣が栄華に浮か

れ「ドラッカーの教え」

を失念してしまったため

かもしれないね。

ITの発達した現在、

企業はコンピュータや

ネットワークの技術を理

解した人材、言い換えれ

ばCIO(最高情報責任

者)をたてて、社内の各

種情報を集め、経営状態

や現場の状況を「見える

化」できる情報マネジメ

ント力こそが、企業繁栄

の大きな力になると確信

しています。

経営者の皆さん、ぜひ

とも真のCIOの育成と

登用を考えてみてはいか

がでしよう。